

2013 年度 修士論文要旨

複数の情報機器を用いるシステムにおける UX デザイン手法の導入例とガイドラインの作成

関西学院大学大学院理工学研究科
情報科学専攻 山本研究室 村林 卓

近年、スマートフォンやタブレット端末などの情報機器の増加に伴い、複数の機器を組み合わせたシステムも増加している。本研究では、この複数の情報機器を用いるシステムを UX デザインするためのガイドラインの作成を行った。まず、先行研究である複数の情報機器を用いたプレゼンテーション支援システム PPTouch に、一般的な UX デザイン手法を導入した。次に、それが優れた UX デザインとなったかを確認するため、プロトタイプシステムによるユーザリサーチを行い、デザインした PPTouch に課題が残されていることが明らかになった。この原因を検証した結果、複数の情報機器を用いるシステムを UX デザインするには、「複数のストーリー」、「所持スキルの差」、「異なる UI 基盤」の 3 点の課題が存在することが明らかになった。そこで、PPTouch を用いて各課題に対する対処法の提案を行い、それを実証することで、複数の情報機器を用いるシステムに UX をデザインするためのガイドラインの作成を行った。今後、本研究で作成したガイドラインの導入が進めば、ユーザが扱いやすいシステムの開発につながり、複数の情報機器を用いるシステムの普及が進むのではないかと期待する。